

会 議 録

令和8年9月14日（月）	施設長	相談員	医務	フロア長	作成者
令和8年度 第3回 むらかみの郷運営推進会議					鈴木

出席職員	八千代市介護相談員中山、笠間氏 民生委員弓削田氏 村上地域包括支援センター山田センター長、松原施設長、鈴木
鈴木	○運営報告（別紙添付） 利用者概要、待機者、事故発生状況、今後の予定、その他の報告。
笠間	○運営報告について質疑応答、ご意見 入居者が満床とお聞きしましたが、稼働率 100%でない理由について教えてください。
松原	入居者は実人数で計算していますが、稼働率は入所までの空床や入院・外泊日数を除いた延べ日数となっているため数値が減っております。
中山	入居者3名が仲良く歓談されていて雰囲気よかったです。トイレや共有スペースを見させていただきましたがとても清潔にされていました。
松原	○地域交流スペース活用状況（別紙添付） 感染予防対策、地域交流スペースや地域貢献の報告。
弓削田	○令和8年8月千葉豪雨、活動等について質疑応答、ご意見 むらかみの郷では2度の短い停電、2日間のガス供給ストップがありましたが、入居者・職員、施設設備について大きな被害はありませんでした。
山田	商店街、村上団地内はクリエイトの一部に雨水侵入がありましたが、大きな被害はみられませんでした。
笠間	包括支援センターは施設に若干の雨漏りがありましたが、住民から災害の相談等はみられませんでした。
松原	むらかみの郷さんは施設の被害状況をホームページ上で公表していて素晴らしいと思いました。他施設では見られなかったのですが、どうしてできたのでしょうか。
鈴木	当施設では、ホームページの管理を松原が行っていたので、入居者・家族の安全の確保後、直ちに発信が可能でした。
鈴木	八千代市社会福祉協議会からの要請でむらかみの郷としては、ボランティアを被災者宅に送る送迎ボランティアや、被災者宅に伺い災害ボランティアの必要人数や装備を調査する調査ボランティアとして参加しました。八千代台、大和田などが特に被害が多く、復興までにはまだまだ時間がかかる印象でした。

○その他質疑応答、ご意見

特になし。その他、運営推進会議参加者より概ね適切な運営をしている評価を頂く。

次回 令和8年度第4回 むらかみの郷運営推進会議

令和8年11月9日（月）13：30～

以上

2019/02/01 改訂

運営推進会議 運営報告

社会福祉法人 清明会
特別養護老人ホーム むらかみの郷
(令和8年9月14日)



利用者概要（令和8年7月31日現在） 【定員】 29名

（在籍数）

男性 5名 女性 24名 合計 29名

（入退所）

退所 1名 入所 2名（令和8年6月～令和8年7月）

（平均介護度）

男性 4.8 女性 4.4 全体平均 4.5

（平均年齢）

男性 78.7歳 女性 88.9歳 全体平均 87.5歳

入所申し込み状況（令和8年7月31日現在）

（待機者） 3名

（平均介護度） 3.9

（平均年齢） 80.6歳

施設内行事について

各フロアにて、ご入居者様に季節を感じて頂ける行事を開催しました。

- (6月) ■クッキングレク (チーズケーキ)
■季節食「県民の日メニュー」のご提供
- (7月) ■七夕飾りつけ
■季節食「七夕メニュー」



クッキングレク（チーズケーキ）



ご入居者様と一緒に七夕の飾りつけ



（季節食）七夕メニュー

感染症対策について

（施設の状況）

インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症ともに入居者の罹患は無し。職員にインフルエンザA型罹患発生。自宅待機期間の設定や抗原検査でのチェックを実施し、施設に持ち込まない体制づくりを継続しています。

（制限緩和への道）

新型コロナが五類に移行して2年経過したことを念頭に、感染症のリスクを正しく理解しながら、ご入居者様の豊かな日常生活の支援を継続することに重きを置く。

- （1）地域交流 外部ボランティアの受け入れや地域行事の参加を推進。7月より村上にこここクラブへ場所提供を開始しました。
- （2）居室面会 一定程度のルールを策定した上で、令和7年5月1日より居室面会を開始。定期的に制限緩和について検討する場を設けています。
- （3）施設行事 施設職員の負担等も勘案しつつ、ご家族を招いての開催を推進します。

「令和8年8月千葉豪雨」の被害状況について①

令和8年8月13日、千葉県では暖かく湿った空気が流れ込んだ影響などで大気が不安定になり、線状降水帯が3回発生、記録的短時間大雨となりました。

むらかみの郷においては、8月13日の夜間帯、雷の音等によるご入居者様の不穏等が心配されましたが、皆さん概ねゆっくり休まれておりました。また、2度の停電がありました但職員にて対応を徹底、事故等も発生しておりません。施設設備について大きな被害はありませんでしたが、8月13日～14日までガス供給がストップ、8月15日11時をもって復旧しております。

今後とも職員一同、ご入居者様が安心・安全な毎日を過ごせるよう、心を込めてサポートして参ります。

「令和8年8月千葉豪雨」の被害状況について②

令和8年8月21日、八千代市社会福祉協議会にて、災害ボランティア・被災者支援センターが立ち上がりました。

むらかみの郷より、リフト車両・運転手を派遣。【送迎ボランティア】として参加しています。



今後の課題

1. 事業運営の更なる安定化

→待機者減の状況下、入居者選定方法の適正化及び関係機関への営業活動を強化。現在29名満床です。

→令和9年4月運営基準化される加算の代替となる収入源確保

医療機関連携加算Ⅰ：令和6年度100単位／月→令和7・8年度50単位／月

生産性向上推進体制加算Ⅱ：10単位／月

→「職員賃上げ／職場改善支援事業」及び「介護報酬臨時改定」について職員へ臨時賞与及び処遇改善加算手当の上積みを実施。

2. 地域交流スペースの活用方法の検討

→村上にこここクラブへの場所提供継続。

3. 事業継続計画（自然災害）／備蓄品の再点検

今後とも、ご指導ご鞭撻の程、お願い申し上げます。